

DX (デジタル トランスフォーメーション) 戦略

雷国株式会社



01 デジタル技術による影響（メリット）

1 お客様にとっては、手軽に検索でき、選択肢が増えます。

不動産を賃貸したい、購入したいというお客様にとって、物件探しのツールとして、インターネット、雑誌、チラシ等、多くの媒体が発達し、多くの選択肢がある時代になりました。

特に、新型コロナウイルス感染症以降は、実際の物件を見ることなく、媒体に掲載されている情報のみで、賃貸や購入を決意されるお客様も多く、媒体に掲載する情報の重要は増えています。

2 デジタル技術を使って、オンラインによる相談や業務が可能に。 実際に現地にとらわれなくていいため、お客様にとってはさらに利便性が増しました。

デジタル技術によって、相談や商談のために、何度も現地を訪れなくてもよく、居住地よりも遠い物件の取引における利便性が向上しました。

また、近年は海外から日本の物件を検討されるお客様も多く、今後ますますデジタル技術による不動産取引は重要視されていく見込みです。

02 デジタル技術による影響（デメリット）

1 デジタル技術を使用できないお客様の為に

パソコンやスマートフォンをご利用されておらず、デジタルでのやり取りが困難なお客様も一定数いらっしゃいます。

そのようなお客様には、お電話や直接事務所にお越しいただき、資料をご確認いただいたり、実際に内覧にお連れするなど、の対応にも力を入れております。

2 いい物件探しには、スピードが大切。デジタル上の物件データは常に更新し、最新の情報を掲載する必要があります。

デジタル技術を駆使した物件探しが定着するにつれ、物件探しにはスピードが求められるようになりました。

デジタル上にある膨大な物件データを常に更新し、最新の情報を維持しておくことが、お客様との信頼感のある取引にも重要な要素となってまいりました。

03 DX目標

1 お客様の利便性向上

デジタル技術を活用することで、実際に現地に赴かなくても、実際に現場にいるように、物件の様子を確かめていただけるよう、さらなるお客様の利便性向上を目指します。

また、デジタル技術を活用した相談や商談を積極的に利用し、お客様の負担を軽減します。

2 社内業務の効率化

社内業務にもデジタル技術を活用することで、より一層の効率化を図ります。

効率化により創出された時間を使って、お客様サービスをさらに充実していけるよう努めます。

3 セキュリティの強化

顧客情報や機密情報を扱うため、セキュリティ強化に努めて参ります。

全工程・プロセスを一元管理

物件探しにおけるDX

- 媒体の充実
- 使用しやすいサイト
- 物件情報の充実
- 物件情報の更新



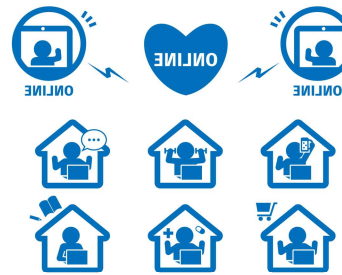
多種多様な検索方法



情報の最新化

相談商談のDX

- オンライン相談商談で、国外からも相談可能に
- 隙間時間で気軽に相談が可能に



オンライン相談



隙間時間で手軽に相談

事務手続きのDX

- 必要な書類をオンラインでやり取りすることにより、面倒な印刷や郵送を省く
- お客様の書類管理の煩わしさを軽減



書類のクラウド化



書類管理負担の軽減

DX

デジタルトランスフォーメーション

05 DX戦略体制図

